

令和元年度 第1回 地域密着型特別養護老人ホーム 夢 運営推進会議記録

事業所名(サービス種別)	地域密着型特別養護老人ホーム 夢	
開催場所	アフロディーテ 2階 エレガントホール	
開催日時	令和元年 5月 19日(日) 10:00 ~ 10:45	
参加者	利用者	0名
	利用者の家族	12名
	地域住民の代表者	2名
	各務原市職員	1名
	地域包括支援センター職員	1名
	事業所職員	4名
記録作成担当者	板津 弘豊	

1 運営推進会議の議題

- (1) 利用者(入居者)の状況(利用状況・男女別・平均介護度)
- (2) 施設状況の報告について
- (3) 活動報告
- (4) 研修報告
- (5) 事故報告
- (6) 今後の予定について
- (7) 身体拘束廃止に関する研修報告
- (8) 委員からの意見等

2 議題に関する要旨

(1) 利用者(入居者)の状況(利用状況・男女別・平均介護度)

平成31年4月30日現在
 営ユニット:男性3名 女性6名 (4月16日 1名退居 (退院の見込みがないため))
 希ユニット:男性2名 女性7名 (4月21日 1名退居 (永眠のため))
 憩ユニット:男性4名 女性5名
 平均介護度 3.61
 入居者合計 27名

(2) 施設状況の報告について

職員25名 (常勤16名 非常勤9名)
 施設長 1名(常勤兼務)
 生活相談員 1名(常勤専従)
 介護支援専門員 1名(常勤兼務)
 管理栄養士 1名(常勤専従)
 機能訓練指導員 1名(常勤専従)
 介護職員 15名(常勤9名 非常勤7名)
 看護職員 3名(常勤2名 非常勤1名)
 介護アシスタント 1名(非常勤1名)

(3) 活動報告

3月27日~4月2日 花見ドライブ外出(17名)
 4月2日 気分転換 外出レク(1名)
 4月26日 気分転換 外出レク(1名)
 5月4日 お茶会(全入居者様)

(4) 研修報告

【施設外研修】

4月20日 各務原市の在宅医療・介護連携事業について (参加者:大畑看護師)

【施設内研修】

4月19日 身体拘束廃止に関する研修会 (参加職員16名)

(5) 事故報告

(平成31年4月1日～令和元年5月10日まで)

ヒヤリハット 2件

事故 4件

* 詳細は別紙参照

(6) 今後の予定について

外出

誕生会

季節行事

ボランティア

夏祭り 又は 秋祭り

(7) 身体拘束廃止に関する研修報告

・3ロック(フィジカルロック・ドラッグロック・スピーチロック)の中で特に、スピーチロックについての研修会を行った。スピーチロックとは、「ちょっと待って。」「立たないで。」などの言葉による身体拘束であり、私たちは日常生活の中でスピーチロックを使ってしまうことがよくある。どのような状況においてもスピーチロックも身体拘束の1つであり、この研修会で職員一人一人が自分の言動を見直せる良い機会となった。

(8) 委員からの意見等

委員A: 地域密着型の施設として、地域交流がもっと盛んにできるような施設になると良いと思う。

委員B: 介護職員の人材不足は深刻な問題だが、外国人の受け入れに関しては、言葉や価値観の違いなどもあり 難しい問題でもある。貴施設は、夜勤も行う施設でもあることから人材の確保は難しいと思う。行政もいろいろとサポートをしていく。

その他

ご家族様の意見より

入居者の中には、気を遣ってナースコールを押さなかったり、まだ自分でできると思い込んで一人で立とうとされたりすることによって事故が起きるリスクのある方もいると思う。その方たちの安全も守るためにも身体拘束をしてはいけないルールに縛られるのではなく、センサーマットの設置や、ベッドを壁に付けるなどのを検討してほしい。安全を考えるのであれば家族として同意書にサインすることも構わない。

* 施設内で協議し、身体拘束に当たらないようであれば該当する入居者様の安全を第一に考えた環境整備を行っていく。